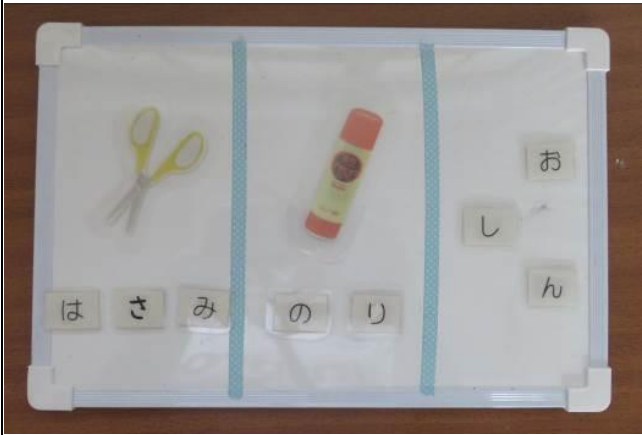


大項目	読むこと
小項目	ひらがなの読み
タイトル (教材名)	ひらがなカード
目的 身につけてほしい力	ひらがなカードを使って、読みを獲得する。 小さなカードを手指で操作する練習をする。
教材の概要	<p>【教材の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひらがな50音、濁音・拗音などを小さなカードにし、マグネットをつけたもの。</li> <li>・ ひらがなが書けない児童に、読む力をつけるために作成した。</li> <li>・ 使いやすように、ケースに分類している。</li> <li>・ ものやひとの写真（クラスの友だち）の下に、ひらがなを当てはめて使う。</li> </ul> <p>【材料・作り方・工夫点など】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ PC作成後、ラミネートをかける。</li> <li>・ ケースは100円均一で購入。</li> </ul>
材料 作り方 工夫点など  画像	 
使用方法	<p>①ホワイトボードにものやひとの写真をはる。</p> <p>②「これは何？」と問いかけ、答えてもらう。(口頭)</p> <p>③ひらがなカードを貼り、文字を指して読む。</p> <p>④文字を並び替え、正しく直したり、いらない文字を混ぜて選択したりする。</p>
その他	本人の身近にあるもの（特に学校で使うもの）や、クラスの子どもたち、学校の職員の写真を用意して、ひらがなを学び、学習内容が生活に活かせるようにする。